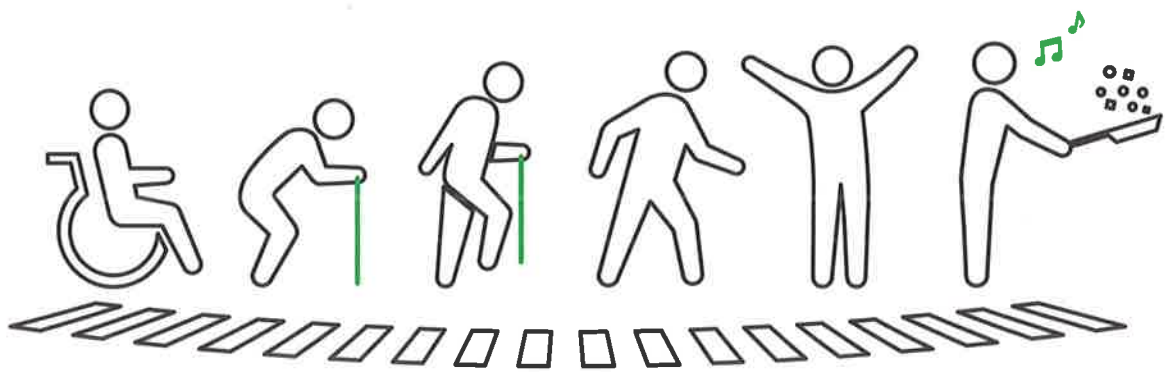


Corporate Report

Medical Care Service

介護の未来をひらく



Gakken Group

メディカル・ケア・サービス株式会社

トップメッセージ

認知症を取り巻く、あらゆる社会環境を変えていく

メディカル・ケア・サービスは、1999年に埼玉県で設立しました。介護施設を開設するにあたり、認知症の方やご家族を支える施設が不足していたことから、認知症専門のグループホームに着手し、一貫して「認知症ケア」に取り組んできました。2017年10月にはグループホームの運営居室数が日本一となり、現在では、全国300箇所以上で介護施設を展開しています。認知症ケアを牽引する立場となった今、ケアの品質にもこだわり、私たちにしかできないサービスの実現に向けて取り組んでいます。

近年、海外でも高齢化が進み認知症ケアへの対応が急務となっています。当社は、中国・東南アジアを中心に事業展開し、海外初の拠点として中国南通市で開設した介護施設は、ローカライズされた日本式サービスが高い評価を受け、同業態で日系企業初となる満床・黒字化を達成しました。その後も、中国の広州、天津、北京、マレーシアのクアラルンプール近郊で事業を展開し、天津市では認知症専門施設を開設しました。

介護の中でも認知症ケアは一人ひとりの症状や対応が異なることから専門性が高く、特に日本の介護は、海外で高い評価を受けています。介護職の活躍の場を広げ、専門職としての存在価値を高めていくことも当社の使命だと考えています。

当社は設立より20年目を迎え、学研グループの一員として新たなスタートを切りました。介護が我が国の重要なインフラとなる中で、当社がこれまで培ってきた認知症ケアのみならず、軽度な方から重度な方まで、あらゆる方へのサービスの提供に向けた連携を図っていきたくと考えています。また、これからの介護は予防・改善が重要です。医療機関や大学と連携し、認知症の早期発見や予防、改善に向けた研究も進めていきます。

今後も当社は、「認知症を取り巻く、あらゆる社会環境の変革」を目標に掲げ、認知症の方やご家族が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう、地域の方とともに認知症ケアに取り組む社会環境づくりに努めていきたいと思ひます。

代表取締役社長 山本 教雄



理念



事業内容 —Japan—

認知症高齢者対応のグループホーム「愛の家」を始めとする介護事業所などの運営・管理を通じて、よりよい地域社会をつくりあげることが事業目的としています。



愛の家グループホーム
運営居室数日本一

2017年10月1日にMCSのメイン事業グループホーム「愛の家」の運営居室数が全国最多となり、日本一の認知症専門会社となりました。日本一の誇りとプライドを持って認知症の方とご家族を支え、事業所の運営をサポートして下さっている地域の皆様とともに、高齢化社会と真剣に向き合う企業としての責任を果たしていきます。



グループホーム「愛の家」では、認知症の方が1ユニット9人の少人数で生活をしています。集団生活ではありますが、プライベートな時間や趣味、家族や友人とのつながりを大切に、認知症になっても、いつまでも個人を尊重した時間を過ごせるのが特長です。

認知症専門会社としての社会貢献

日本一の認知症専門会社となった今、我々が果たすミッションは、「認知症を取り巻く、あらゆる社会環境を変革する」ことであり、認知症の方が安心して生活できる社会をつくるため、社会貢献に力を注ぎます。

認知症ケア実践・研究報告会の開催



全国の事業所の日々の取り組みを発表し、その成果を検証・共有する「認知症ケア実践・研究報告会」を毎年開催しています。記念すべき第10回大会には、総勢650名が参加。全国約300事業所で実践されている事例の中から、広く共有すべき事例として推薦された8事業所が発表を行いました。

RUN伴への協賛



RUN伴は、誰もが暮らしやすい地域を目指し、認知症の方やご家族、地域の方がオレンジTシャツを着てタスキをつなぎ日本全国を縦断するイベントです。MCSは、その理念に共感しイベントへの協賛と全国の事業所で参加しています。

認知症の社会課題解決に向けた共同研究



島津製作所、ERISA、島根大学とともに認知機能に関連する生体マーカーの開発に向けた共同研究契約を締結しました。開発された認知機能改善プログラムと評価手法については、国内の地方自治体との連携を通じた事業化、およびMCSが事業展開する中国をはじめとした海外への展開を推進していきます。

浦和レッズオフィシャルパートナー



2016年より、Jリーグに加盟するプロサッカークラブ「浦和レッドダイヤモンズ(浦和レッズ)」のオフィシャルパートナーとして、スタジアムでのボランティア活動や事業所での選手の新人研修などを行ってきました。今後も、MCSは浦和レッズとともに地域社会への貢献を目指します。

その他の事業

介護付有料老人ホーム

『アンサンブル』『ファミニュー』



Faminiw



充実の看護体制や機能訓練のサポートなど、医療行為を必要とする方も安心して生活頂ける環境を整えています。

季節に合わせた行事や外出も積極的に行うことで、地域社会との交流も大切にしています。

小規模多機能型居宅介護

『愛の家』



ご家族の多様なニーズにお応えするMCSの小規模多機能サービスは、「通い」「訪問」「泊まり」を自由に組み合わせることが可能です。急なご依頼や緊急対応含め、ご家族には一貫したサービスによる安心感と便利さを提供します。

支えるグループ会社

株式会社ケアスター



MCSが運営する事業所で、ご利用者にあった車椅子や歩行器などの福祉用具の販売・レンタルを行っています。

グリーンフード株式会社



MCSが運営する事業所で提供する食事の品質向上を目指し、事業所の食事提供など、食事に関連する全ての業務を行っています。

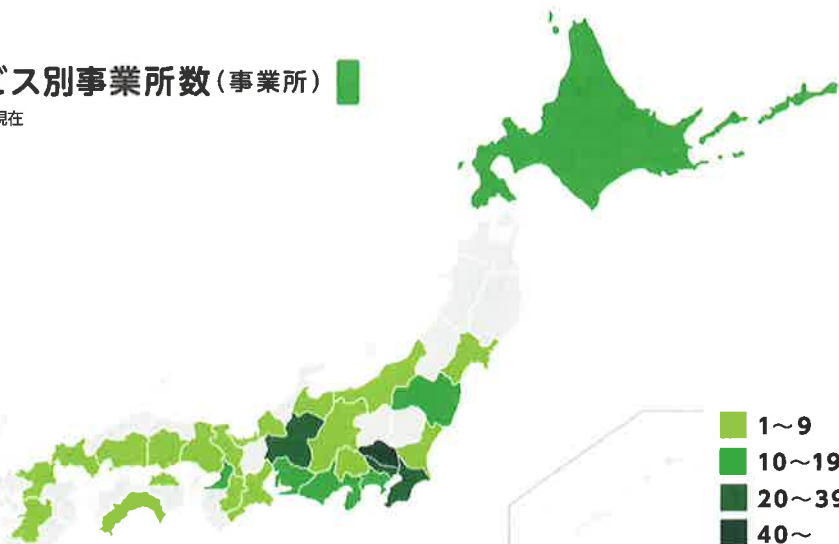
MCSハートフル株式会社



MCSが運営する事業所の事務作業や清掃作業などを請け負い、運営をサポートしています。障がい者の雇用を積極的に推進し、社会進出を支援しています。

サービス別事業所数(事業所)

2019年4月現在



グループホーム	269
介護付有料老人ホーム	9
住宅型有料老人ホーム	1
小規模多機能型居宅介護	12
都市型軽費老人ホーム	9
デイサービス	1
居宅介護支援事業所	2

事業内容 —Global—

世界的に高齢化が進む中、特に中国・東南アジアでは、社会インフラの整備や急増する認知症高齢者への対応が急務となっています。MCSは、長年培ってきたノウハウを活かし、中国をはじめとするアジア各国で日本式介護サービスを展開しています。まずは、アジア全域において現地事業者と連携・提携し、アジアNo.1のグローバル・ケア・カンパニーを目指します。

主な事業内容 ●コンサルティング事業 ●教育・育成事業 ●在宅・施設運営事業



中国

介護施設の開発・運営
教育・コンサルティング

南通市
2014年12月オープン(104床)



広州市
2018年6月オープン(144床)



天津市
2018年10月オープン(14床)



上海市
教育・コンサルティング事業



フィリピン

教育・育成事業

日系フィリピン人
スタッフの育成

2011年より、日系フィリピン人を外国人介護スタッフとして日本の介護施設にて受け入れをスタート



マレーシア

介護施設の開発・運営

クアラルンプール

有料老人ホーム開設に向け、
2018年3月にショールームをオープン



業績推移

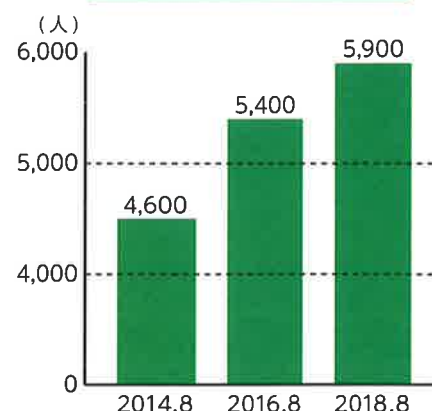
売上高



事業所数



従業員数



会社概要

設立 1999年11月
代表者 代表取締役社長 山本 教雄
資本金 1億円
株主 株式会社学研ホールディングス
株式会社日本政策投資銀行

本社

埼玉県さいたま市大宮区大成町1-212-3
TEL:048-651-6700(代表)
FAX:048-651-3210

MCSビル ANNEX

埼玉県さいたま市大宮区大成町1-190-3
TEL:048-651-6700(代表)
FAX:048-651-3210

MCS東京オフィス

東京都品川区西五反田2-11-8
学研ビル 6F
TEL:03-6431-1012(代表)
FAX:03-6431-1161

